

S227



Wendy

四

21

24.

五 月

13. (川) 曇・雨

昨日在室，午前二時整理記録，掛替+
トニ

午以以并矢出丈夫人及十世家一人の通米方，
リ辰(世二，七時辞去カ

夕平林七エツノ米方，内室増盛ニ付世設
計需，湯ツツニ及リ瓦リ迄意ニテ諸君ハセウ
候ス

午前八山氏相受ヘ可仕細良ノ草紙ニ付一紙に
書此ノ契ト過口米，至意ノ計又丈人ニセ至同心
事ニ代リ礼意ノ表ス

五

N

14 (月) 晴

午前 藤原台 大木 持志 氏 来、二階 二階 二階

午前 大工 所 松本 高加 氏 来、二階 二階 二階
午後、整理 工事、二階 二階午後 2-2^{3/4} manage午後 5 時 出立、所 別 館、二階、6.10-9.05 二階
講義、二階 二階 二階、二階 二階、二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階

五

N

15 (火) 晴

朝 大 時 出立、二階、大木：二階 二階 二階、二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階大木 夫人 来訪、大木 氏 二階 二階 二階、二階 二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階午後 二時 研究 会、二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階午後 三時 命 野 上 氏 来、二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階大 及 放 送 局、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階
二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階

二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階、二階 二階 二階

五

月

15-

此書の撰人、人知事歟、殿様用之の故。70
朝ハ時ツリ五時マシ故事其他、觀中ノマツル
マシ・駒元氏、堀江の婦人ヲ見習成。其マツル

七月七日、大内丸、佛、インレー、ヨ、乾等
 然ラ、置便所、曉衆二十人、盛等

夕古週計・夕辰の便・夕田主

暖かい、冷たい、暑い、寒い、土の表、土の底、
 上、下、東、西、南、北、内、外、前、後、左、右

一即延生曰說、陰華出証、上連黑、染底了

五

同

16 (水) 晴

晚口古交，整理外、内、外事

胡大時中，太為哀悲，其事，既過，後以
理與之書此。其地，北方則以二。其在西，寬一
告示，其地也，東空則書其近。以此，其地一時，
蓋一。田家之心，十時中，其地也。

122 - 2³/₄ hours

納付、セメント基礎工事の2回 = 人掛の2回;
1方1棟土工と1方、高畑土工の打金と骨の外
周、工事 = 止の経費、1方1棟 = 骨の1回、1方

19 (土) 晴

午前大晴寸 午後、上段、去所

高津史の此日本村史 五五号 任意者 午後
 3-5 両國中、近頃時、赤毛地をうさぐらにゆつ、
 又足踏才知の逸見此の所 3月31日、手前更け机
 5月2日 由之、去、文根、2月10日、高津史の

由津史 此の頃、上中、1 報告、す

12月 1日 高津史 1 報告、午後、1 報告、午後、
 12月 1日 高津史 1 報告、午後、1 報告、午後、

12月 1日 高津史 1 報告、午後、1 報告、午後、
 12月 1日 高津史 1 報告、午後、1 報告、午後、
 12月 1日 高津史 1 報告、午後、1 報告、午後、

12月 1日 高津史 1 報告、午後、1 報告、午後、

20 (日) 晴、雨

20 (日) 晴、雨、高津史 1 報告、午後、1 報告、午後、

20 (日) 晴、雨、高津史 1 報告、午後、1 報告、午後、
 20 (日) 晴、雨、高津史 1 報告、午後、1 報告、午後、

20 (日) 晴、雨、高津史 1 報告、午後、1 報告、午後、

五 月

21. (月) 曇. 雨

昨日古気, 整理, 戦部, 改訂, 明日, 整理,
7/21 至瑞の記, 前一时间 = 又

以 $2\frac{1}{2}$ - $3\frac{1}{2}$ Massage

佐竹健造史記 131 通, 校交令亭付尾十四

う通

久我長三郎君一色愛, 「青島行舟案」要文, 二七〇
吹上至, 故之, +

五 月

22. (火) 曇. 晴

午前九時過ぎ去来・上段・古西

十一時三十分過ぎまで 校長指導, Wayne, Serfing, Kuhl, 英文, 読書

以 中央公論, 陽川史未訪, 秋のハル 執筆の能い
書

以 一時的研究員令, 在入・久留間 = 在古希, —
村之友任之右記, 件報告, 暫時の形勢観望の点より,
有鑑及戦後, 共 = 栗田・下田より, 以 戦後令
横尾王将士未訪, 大村史・佐竹史に之より述べ,
本質支那人史, 昭和史より述べ

大村史史の方現放り, 以 在史史より史人より,
一寸而る

7/6/2 - 9 社会統計一般, 経済統計の設計の
研究, 即ち整理, 統計設計の歴史の整理,
史記の整理

大工今日の仕事を株上り

五 月

23. (水) 喘

三、 甲村秀和史 研究の白紙中矢場、北札上、下

今朝「竹竿垂釣」所欠并中三ノ買電

大工 米 物買仕事文

决以左光新语为

12 3-4 Massage

月方王時之氣。上改。去西。社令峻升奉陵。三改

平昔口所始讀，小倉令之地史一檢於不，讀其

1. 金林以, 祝 明 2

24. (土) 晴

午前十時去完。上校。去所

午以伏以本惣一農來訪，在戸口芝一而接，品
書呈及書諺久々、因以

于以二時事務會，在平陽中，以林內友諸人
之節，並史相與欠節，而內所交會，上。本村之友

21. 能达月刊, 21+1. 報光, 二時十散令

午前未時之九 = 事倍功半, 昭示注意, 一而再
三述之。

个以板以数人在半时, 2时后, 21-时板内
= 21-时板内

开上良岐生份，大衆の療治医師増殖の，
治癒の擴張，の相違を，在人口の増，
大衆の認識の

越智道順在牛分，都農ノ部ナリ，近々大井田
村收台組又一人ノ護士在農ノ行一リノ高橋氏
過カ以有在ナリ提テ，調査ニ事務規程ヲ改良
ス。一ニ注意，加ヘ同束ニ送付ス

午以三時過依拜長帝衣米可，夕辰，供心；
 七時過「現下，過而向題以狀元，驚記」并。
 以橋氏，自由意見交換則九時中過敬會，
 同計及退可切也

五 月

25(金)晴

午前十時去宅、奥号電機事務所へ立寄り、物置電機装

置の依頼に、十一時中ち所

拜り、寫中、以て此へ止る事在中、此後

退社 七時退社

平塚大工、来り物置内、仕事した、夕可疎ヶ

来、明日取り来へし用意をせう

夕一時車中來訪、福岡にて吉島より、此東

方面の電報料、之、此改而表へ起る旨、以て知らせた、

金、何人、十二位、電報料に外に、たす、竟

つた、十二時退社、此、此、此の電話

改而表へ知らせる

久我氏の来電、此中、永盛工地、此人、右へ輪

弁換士之令、此、改之、此、此通知

五 月

26(土)晴

朝位去、数分、此、此、此

車中來訪、此、此、此、此、此

此、電報料、此、此、此、此、此

此、此、此、此、此、此

此、二回車中來訪、電報料、此、此、此、此、此

此、此、此、此、此、此

此、此、此、此、此、此

平塚大工、此、此、此、此、此、此

明日、此、此、此、此、此、此

夕、此、此、此、此、此、此

此、此、此、此、此、此

此、此、此、此、此、此

27 (10) $\frac{27}{10}$

[illegible]

五

12

29.

7分、残り部分をこの四等分として、
向て右の方向に、心地悪くする。計入は
2分、越えて、約10分以下終了

"工刀(2L), 3读i, 勿记, 记心十二时半就

五

17

30. (114) 晴

本今朝ハ 36.9 = 下墊ス、過飽和ハ、大部分中、泡リタルニ
 10 露出平帯ニ復セタル所ニ 吐吐、食事ノ中リ 大腸アリ
 ナリニナルアリ

朝ハ時、然云々、計心、ヤリテ一節トハ、代交山
前ハ欠延ハ止ル、然云々、右王野歌、分ハ、来立
歌ハ行。

10. 此裝，中凡選觀者，少 8.60 大改取器，設計
全量一入，錢八，月金，其，缺，方，而，同，是，
入，信，以，休

耳林支車 = + 七〇 101 23 45 6 7 8 9 10

原田昌子氏に二十、二十七、三〇日 贈装束一組
振替)

五月二十四日 台中 旅行 芝山 加藤 文造 在此 告別

31 (女) 晴

ナ前は腹心、宣紙、以上改。与一寺事古所
幸島史事分、以海老と云相読、上今週と記
・重・ナ人城域 借与一ナ方合い、完、ヲ貸スナ
・ヒ・ヒ・記・合

[illegible]

主人の立命、仁孝の心、
 以待す者、一命に盡す

乃以時可退步，改神野田辰堂，乃辰之國

坪坪ヶへへ根中、高松大へへ。明日精筆にて
支拂へへ。今月台にへへ。明日 + 五日迄でか
この故之を助ける = 口計り助ける事へへ。
此、費用は七元、一切の経つたこと、又六月の
瓦斯、電燈、水道料、費用は、各方は別に留書する
ことの五日支給することゝなる。

1 (金) 晴

予前十年正リ付ノ下神、又ハ正妻持テハ大及子
 是故経年未タ其トビテ預ルハ金銀其額ノ少ク、
 大入リ雲物ナシ、
 田舎 原田者、其ノ所ナリ付テ、草ナリ、以
 一時田舎

122-3 massage

親兄弟の処理

寺口村本陣跡の辻事に近3千入ス

2 (土) 曇 - 雨

朝十時去電・上校、去所

寫仲束の文部省へ提出ス・此今般報告中決美、
被備至支書中改正方府廳の中戦、14 相決訂正
スルハス

以所支の言部全續、此今般、決美案、決美

至所支支・款中、~~此今般~~ 決美案、決美

本日の電、電士工事・来り4時

正午の午以、初人クラブ、河裁、海習合へ所

△午以二時中過計、此今般、決美案、決美
田所、コト陳年、此今般、決美案、決美
表、進支書、~~此今般~~ 決美案、決美
これ、市中、此今般、決美案、決美
一派、此今般、決美案、決美
所、此今般、決美案、決美

3 (日) 曇・雨

朝十時去電・上校、去所

午以二時中過計、此今般、決美案、決美
場、決美案、決美
午以六時、吹奏、決美
此今般、決美案、決美

h)

二. 映日在完, 亦内, 整理「論文」「社會事文」(14)

12 2-3 massage

夕 至田路 4 点 来宿、赤内署、佐付 77-1 取明 0 母 7
近一 = 4-1 宿 31

夕高島大工 杉、下床サマ立今也 支掛シ添了

同

二、朝八時、吹上ヤシ山、母の自筆書：『藤田
史館宛ヤル、正三の生(り)』

大寺大定; 堀田町自動車ノ所ニ行リ,
 此朝東西、権田丸ト而後; 此地月ナリ 実行ニ付
 ナル力ナリナリ 諸君ノ決意ヲ以テ、諸君ノ心ニ
 夏期講習会、計画ニ付却後ス

午收一時送所派員會，弄戶、久留町、梶田、大村、
、四處去時。

为报告，以，就这2个问题，要回一请页心以心
上=付文涉，矣，议了，又就这2行=付文读，
送个决意

六時敬念，田文又

久留而求，適之 明以日 其夫人，其計之也。

六 月

6 (水) 晴

此日在室、道吳整頓、又平稿、
以 $2\frac{1}{2}$ - $3\frac{1}{2}$ manage

六 月

7 (木) 晴

午前在室、執筆

宜會議上段、去所、川榮、執筆送、
森、右、改、
向史、研究、新刊、発行、辞、草稿、
送、直、送、

抗田、夏、習、令、(送、
組、一、回、
中、以、
日、行、
習、
署、
以、
今、
夫、
社、
抗、
夕、
夕、
会、
也、

中、以、
日、行、
習、
署、

以、
今、
夫、

社、
抗、

夕、

夕、
会、
也、

六

同

8 (金) 晴

此口亦矣，气付个。病中按好世，认为方付化事
午前原田史定之至，对办廿二不在，廿二健
在+1

Rs 2 3/4 - 3 3/4 margin

榎原ヲニ則ル共アリ、又皆、全地ヲサウナリ、略ス
 其ノ後ニ北ニサレニ、アリ

嘉治史、十日二章、旨通知

六

74)

 $9 (\pm) \frac{34}{10}$

井. 午前九時半出立、上段、又、大朝社：午堂晩＝午前、計
7 車外出社也、十一時出可

以華東の方言をセバ、又、明鑑習合(付)因本
にセハ不ハアリト。又、外語、因本に一
内語のセハアリト。又、内語、因本に一
運、アヤウ依ル

舊津老卜別欲揭年坎，作成。從電明法，
收丸，指學又。

以二帶週計，大朝月社=再×4字表，訪，訪
信令一古讀，令，秋頃=上(返月+)，語令明展

12 (大) 晴

午前十一時、晴 庭に花を来れ、鶏や奥の山に
行く。一同金銀を、嘉治丸を一同金銀の山に、
午後二時、庭に花を来れ、鶏や奥の山に、
車道中の台に、

金に花を来れ、鶏や奥の山に、
五月上旬、嘉治丸を来れ、鶏や奥の山に、
五時、晴、Audi 9 配り

五時半、車に上り、車に上り、
庭に花を来れ、鶏や奥の山に、
午後、嘉治丸を来れ、鶏や奥の山に、
金に花を来れ、鶏や奥の山に、

入る、以て、

13 (水) 晴

朝、雨、野に花を来れ、鶏や奥の山に、
二時、晴、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、
花(庭)に花を来れ、鶏や奥の山に、
午後二時、雨、車に上り、
得る、午後二時、雨、車に上り、
分、

神田、富山、
記、

二時半、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、

午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、

午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、
午後二時、雨、車に上り、

六 月

13

変更ヲ全義ヲ以テ、由振束、又南太ヲ除キ九十頁
ノ四十餘ハ七月号ヲ発行ニ以テ其力アリシ、
森本君一書ヲ打電ニ依リテ、亦ハナラズ大内君依
来ス、十時迄此ノ神保町前、地久庵：移ニ場
所ニ、ト即チ萬葉史ヲ撰ビ終リタル事、ト告
白、仙臺市ノ河原土以テ半士令録ニ『聖田島』
ル全集ニ準ルトスルものニ付決、十二時 Canteen
Park - 内へ、
大内君一連ニ「フー」ナル事件、既述ノ告ケ
ス)

六 四

14 (本) 晴

朝ハ時ナカニ、車ニ乗リ、自動車を
先ニ出テ、花園万葉集ニ至リ、仙臺土庫、堂ヲ
見ル、ソノ時、奥ニ Autoニ上野駅ニ至ル
9.25 日、午前ハ井ノ内ニ至リ、
午後 4.08 仙臺駅、直ニ自動車を花園万葉集
ニ至リ、行キ、前ニ至リ、通知ノ書ヲカキ、
其ノ書ニ又、今ノ又、其ノ書ニ至リ、宇野
君ニ至リ、行キ、其ノ書ニ至リ、
其ノ書ニ至リ、行キ、其ノ書ニ至リ、
其ノ書ニ至リ、行キ、其ノ書ニ至リ、

廿中此うふ 身より一り一回 自高斗の東河
斬 = 河の如く 望の如く 夕食に 新味 - 歌り
十時田記

叔兮娘兮，而令(出)于(義)印：適 = 印，
丈夫 + 一 安兮，証兩字於十二時吹外張

15 (金)晴

朝九時還宇都宮、上同進書、先入直、
武夫殿後（遊石丸、世稱「十八諸人」殿後）并、
和四條一郎丸、玄實、以換丹心、諸人至都所竟堂
一行。

宇野浩二、東北大学一足り、文学部経
済学科、退学、

次、院校、長石田孝二氏、室内、研究室、快
能、見、更、品書館(東京上、法文、品書館)
、田書代、室内、一見、且、禁止、取
扱方、あり、

本量誤差 = 収容うねセルの長さを1.5、各部に
= 埋め込み穴の中心、長さを1.5、各部に
おける1.5

リリ 木田長門所産室ハ 長谷田・宇野・史地功
手ノ諸君ト室長ノ共ニ

4. 以一端为全一轴，Auto-7 在左端为 1 方，向
右及夫人：而今，在 1 事件、付经过 3 倍、和 4
和 付 7 方 付 状、过 1. 向 左、是 足 7 方、别
：所 集 2+1+1；

之讀數時而。五時過。方野在庭心。東。北。
幾。り。二。つ。の。赤。い。禪。心。 芝 = Antio 古。下。

15

全，双，欢迎会，青神亭：同机，不至，至生，至
田，花田，新明，宁野，云在，上带机，壤田读
下：花，花，九等，散会，宁野，花，花，
田，云，花，十，十，十一，十，十，十

六 月

17 (日) 晴

昨日福田夫人 - 電話の朝八時前以、車防た - 午前
中、外、多田の早朝六時過ぎ車防た、二輪車、作製
、係に永事整理上、諸書類ヲ采り、七時過ぎ車防た
九時、外、熊谷東支所 - 車内、田中敏二部長
車防た、車時間計、の車防た

十一時過ぎ車防た、熊谷支所、七時半 - 一郎、支、古尾、
Autoの東京駅 - 至リ社同の立寄に、一回、別、正、
以、0.45 時、乙等特急 - 車中、

9.54 ~~石井~~ 古改路、

9.55 古改路

10.26 佐古路

古4 - Autoの用迄、為守中平林為古 - 支所の
留守に迄、(何、受り外、た、た)

六 月

18 (日) 晴

万成り改路、改路休取、能移可記上、改路高
、ケ、改路 - 1500

午後正同仲、至田支所、母上 - 支所、古分
改路 - 外、改路 - 車中

23. (土) 晴

朝早く田にエサを来宅、母上、人物類ヲ鑑メ、可林
田中ヲ病変一帯既、ヤリヲ持来セシム

前大時中過去宅、上段、十一時去所。

寫中表ト社会統計至田講習会、修了証、
元成ヲ切捨、決之ス

十一時半前一時田足込、刈取ヲ指導ス、ミル
スル自較端、附録及最良、稲垣、部、安住
ヲ正セシト、要病ト、又至表ト共食社、ト付張ス、
午以病中予題、高島純徳題ヲ整理ニ着手ス、
四時退所田中

夜リ表ヲ族村状ヲ認ム

今日又可林カー、表札ニヤル先ヨリ山犬一
頭ヲ病ヲ来、之ニ飼育スルナリ

24. (日) 曇・雨

朝十時 正ヲ伴ヒ去宅、上段、先ハ及急百定法
ニ、可林田中表一帯ハ「カト、フ、ワ、サ、チ」等、
祇表表一帯ト内訳トノ、一帯、又ハ
田中表及入江故ニ表一、一帯、又ハ
近ハ「表田中表」ヲ要ス、
二時、夜田中表ニ可林田中表ヲ訪ヒ又田
中表ニ病中、後ト一帯、又ハ、可林表、
表内ハ表中表、後ハ祇表表ヲ付ノ、田中表及人
ニ病中ニ、四時田中表ハ表中表ニ至リ、
可林表ト分袂、二時田中表
ヲ族村状ヲ認ム

25(月) 曇

11 3/4 - 4 1/4 message

可保高 4070 + 西宮校務署 の査定に基
河上史の記録を、福田永事(半)に附記に付
中に来り、書面を封じて福田史人へ中送し、又
同封に、るや、張うが、ライク 野望が、改上り、大改へ
送り、タニト申に送り

宇野史史書 - 史の礼に中送し
九大史文部部 事務室に付 = 上野送郵史へ
田道相局に付し、中送し

26(火) 晴

午前大晴、午後、先、日、本、館、の、支、店、長、
田中、氏、に、即、表、の、附、記、を、致、し、今、日、の、機、会、に、
送、り、附、記、を、来、月、の、初、日、に、付、て、送、り、附、記、を、
送、り、附、記、を、来、月、の、初、日、に、付、て、送、り、附、記、を、
送、り、附、記、を、来、月、の、初、日、に、付、て、送、り、附、記、を、
送、り、附、記、を、来、月、の、初、日、に、付、て、送、り、附、記、を、

右、森、下、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、

田中、氏、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、

横、河、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、

久、面、向、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、
史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、

森、下、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、史、人、の、書、面、を、

六 月

26

相識了

陽律丸 女に日上草バビトナリ 手認る

午收五時起至四時

外七等丰通村田好去即农里访 一週回程

前、政令の因循と一夫一妻の法に於て

記入，十二等近， $\frac{1}{2}$ 去 入

主-付-主为替、 γ 设计费土资延了

六 川

27. () () 音

既以在是，引張、換均狀，想其美遠矣

13 $4\frac{1}{4}$ - $5\frac{1}{4}$ massage

今日の明日 - カ 地土定 入 7 + 2

六 川

28 (土) 土

朝大學過之完一上改 十等中右所

書冊就讀，整理、行事

午以幸島史來訪

毒卜丸 社会事 夏期講習会, 设计季展

[illegible]

午、以四時通明神一圓所內所藏者，并。

以板内板. 盖. 牧. 路. 本村, 诸处有人

久平七郎 : 定本 7/12/18, 7/20/18, 7/22/18

事文：(1)叙志列，二等通叙令

向心、退計 収支

与日方达成协议，给予 $\frac{4}{5}$ 。

田島錫治君 今患腦溢血之症，電報

7) 旧支那語 = 我々 牛乳, 乳 - 糖 - 2.

六 月

29 (金) 晴

29 (金) 晴 外天晴
朝霧戸外人相訪、10<晴毛雲行、廿八電>相訪人、成所=吾人入。
朝霧十時、頃之定、矢一神戶番合、神村番取走、さつ。

既外出，夫人：玄冥之而今按切：仲时在兮，

大朝 乙未 丙申 丁酉, 令 命 行 加. 飯 力.

ソ、ア、イ、エ、オ、ウ、
改、仲、ノ、大、改、取

12 1.06 土改 完

1.42 全部 $\frac{4}{10}$

電車を利用し、大塚駅直前で行う。歩道の右

神樂園に、田島都治先生の手記あり。香雪、

呈之、直々、譯之

荷比、德、意都願 = 去 -

3.42 全部完

4.26 土改 $\frac{3}{11}$

朝日 一人, 喫茶 紙一 賣茶二 三等 手二 下け、ハ 沖茶

表、而令 七月十日、月次讀演令-机外讀演、依

賴映瑛仝

リハの改神意ハ其處ニ

午以七時中而一至八時過 狹張せ(十一)

决得.以 萃说令, 俊以 未令右 = 十令右 (谱师)

3) 自己紹介、お礼、退会、尊敬等。

四元

六 月

30 (±) 晴

過口車空場雨、暑氣甚。

午前九時半退去。午後、去所

收丸，一宗句指藥也

高沖・水取ニ由テ・九ヶ所迄・延びて・上ル・事
・此ノ所ヨリ上テ・又西ノ谷ニテ・上ル・事

廿志之里

以已時列十一時句 雖該款整理之，四時

175

田邊原田史云、之等リ、母上、其母次、之リ

附注: 二等區, 254-3 5月台以內。

714.2

七月

1 (四) 晴

二、小大毒，乃皮膚病也。今朝正口付・藤野君即
了方（たそ）てつ・子治（しち）り、之（これ）に付（つき）唯（ただ）

从210依此，正、原四改之号，与场改和七
田生，海心话。行，小大向，万不叶叶叶887人

午以可松通五法·克主事半防，至田史文第一句
可办法，例主定；四等，改行通、群等例

决口整堤记事

七月

五(19)晴

朝十時出定, 神戶, 二時-十時止, 後唱子。

夏十時止, 八時止, 踏七, 定食の頃

由 3 $\frac{1}{4}$ - 4 $\frac{1}{2}$ Massage

夕仙合の日記十時止

午時止, 田島銘伝史, 葬儀の「山葬儀」
障の境, 寂悼, 忘るる, 上装電

七月

三(火)晴

朝九時止, 去定上段, 十一時前止

久留向衣 - m. 此中 - 三時止, 去定上段

午時止, 十時止, 後在指導

朝九時止, 十一時止, 三時止, 去定上段, 在久留向。
大抵二時止。

講演会, 八, 高野上至三時, 就達八月分編輯, 此
止相談, 社会事業及四番習会司儀の頃,
七月下旬可令止, 此止, 四番習会, 講師十時止,
二時止。

七時止, 講演会司儀, 八時十分前可令, 田中銘伝
史, 此止, 三時止, 四番習会, 此止, 二時止, 講演
会, 四時止, 十時止。

神戶, 久留向衣, 此止, 四時止, 久留向衣, 此止, 四時止,
前, 四時止, 神戶, 此止, 四時止, 四時止,
分, 此止, 四時止, 四時止, 四時止, 四時止,
新藤由五, 本日講演会, 神戶。

中 (水) 晴

二 昨日在室、母、室ヲ掃除シ、ソコニ階ニアリシ在、

在シ、ソコニ今ヲリ、那屋ニシテ

以3-4 message

5 (木) 晴

二 朝大晴ト書定。上段、十時ト逆ニ所

十一時ト事務会、森、辰、五、六、外、島沖、収、森

内、森、道、四、五、六、外、島、沖、収、森

ヲ八月一日乃至十一日マデ決ス

午、以、収、森、五、六、外、島、沖、収、森、
心ト質問ス

森、島、五、六、外

申、五、六、外、島、沖、収、森、
心ト

久留間、森、島、五、六、外、島、沖、収、森、
心ト、二、端、田、大、内、五、六、外、島、沖、収、森、
心ト、森、島、五、六、外、島、沖、収、森、

森、島、五、六、外、島、沖、収、森、
心ト、森、島、五、六、外、島、沖、収、森、

上野、森、島、五、六、外、島、沖、収、森、

七 月

6 (金) 晴 天 晴 暑 川 流

朝 日 紅 光。家 内 整 理。過 口 牛。日 地。夕 川 流
部 分。記 之

朝 十 時 中。昨 上 野 送 師 來 訪。大 分。兩 途
經 久 見 送。一 批 行。

向 又 十 又 車 后 馬 吉 郎 來 訪。福 田。二 在 此 口 牛 計
切 心 皆 有 矣。耳 時 向 計。一 時 許 告 知。

八 時 上 野 來 明。今 計 在 講 習 會。付 意 見。多 了。
大 阪 南 大。本 時 和 己 郎 來。一 個 今 意。一 批 行。
宣 告。世 心 自 動 車。一 批 行。一 批 行。

幸 々 萬 々 幸 々

七 月

7 (土) 晴

朝 日 晴 天。上 野。吉 計

幸 人 來 明。今 朝 到 野。月 川 野 地。一 批 行。社 會 事
堂 講 習 會。社 會 事 堂。一 批 行。一 批 行。一 批 行。
幸 人 來 明。今 朝 到 野。月 川 野 地。一 批 行。社 會 事
堂 講 習 會。社 會 事 堂。一 批 行。一 批 行。一 批 行。
幸 人 來 明。今 朝 到 野。月 川 野 地。一 批 行。社 會 事
堂 講 習 會。社 會 事 堂。一 批 行。一 批 行。一 批 行。

午 後 一 時 乃 至 二 時 收 束 講 學。一 批 行。一 批 行。
吉 計 整 理。一 批 行。一 批 行。一 批 行。

午 後 三 時 乃 至 四 時 收 束 講 學。一 批 行。一 批 行。
吉 計 整 理。一 批 行。一 批 行。一 批 行。

午 後 四 時 乃 至 五 時 收 束 講 學。一 批 行。一 批 行。
吉 計 整 理。一 批 行。一 批 行。一 批 行。

午 後 五 時 乃 至 六 時 收 束 講 學。一 批 行。一 批 行。
吉 計 整 理。一 批 行。一 批 行。一 批 行。

8. (11) 晴

永中, 佐竹ヶ布屋, 日支共トハハル

午以久留向支那方, 一此ハ日研交可一ターナ
 古ハ一外一付、廻川右一此事件ハ之ハターニ身分
 向接ニ張ハルナリ、電ヲ送カニ之ハ、半時向付、
 譯ナリ

以ニ時過正ノ付ニ神ハ行ナリ、大九ノ正ト神
 土代ナリ、夏中ノ末、更ニ今代田帽子ニ流シ
 正ノ夏帽ノ末、所最ノ正ニ其ノ一田舎ニ流シ、
 全ハ田舎ノ訪ニ又母上、残年ノ夜ニ文書
 納ル

神代殿ニ其ノ一此報知ナリ、報ニ此中リノ報ニ
 果シ、今朝吊愛ヲ致ス

9. (11) 晴

昨日右定、文内及書款、整理ナリ

以テ一ト Message

ナリナリ、然ルモ此中ニ付テハ、与知セズ

7

10 (大) 等

朝九等還古詩。上改，先，情急，更說，一時半
去四。

在于农村土地政策、承诺，与通电网外电力，
社会事务、农村留学，所以可以读，就其意义而言。

午饭后一时半所发命令，在八、九时。久留向二农
大讲。话报告，就北平增发十天内分配方？
阳议决定，让李书堂复训训令，计划？
说二味定了

由万清庭来采访，万德之清庭教育会设立一个
儿童会长的15-20岁孩子，今年在理事会上讨论的
意见、折衷之来週太晚，以后在下次再议，上
决否也。20日

り六時申村より松東支所、六時半退り辰ノ
共ニシ、七時の別館へ講義あり七時半の八時
半ニ至ル。質問あり、九時半迄、Autoニ同乗致急
ニ分速、回ル

X

11 (11C) 2

本日の大掃除、日ナリ。又正午頃哉、指針ニ行リ、依テ
地本空ナリト可キモノ表トニ 掃除ヲ致ス

正 9 03 19 11 17 20 24 1-3 24

於午前十一時過文，後種。至三、五、所。

重刊 己亥 歲時 卷二 等

夕九等 = 十分東京駅

更へるり、院をう経る代史山、十等過アハート=黄吾)

姓讀ヒナハ多月講習會。今日リ始メ七月二十一日
ニ決ル 毎週ニ時ノ至ハ時

12 (木) 雨

朝七時車で福田夫人来訪、電話室部、14分
大政司福田の意向、北の商書室部、契約書、14分付初
読、更、今夕再来訪、約20分、開演前、更、引込
船、更、書、う、借、リ、入、指、先、サ、ル、セ、ウ、デ、ス

以四時前七定、本士定、至儿、二時才一司令
：七時、十月一、文依在、神欠相~~決~~執選、122121、
時上、佛依在、聖向、想成、五部內、令足割前
的婦等、今事、四朝、時、以、是、了、確、力、以、意、向、
明、功、心、力、三、時、才、總、念、七、時、二、七、時、所、二、
東、年、歌、內、の、り、電、心、の、電、又

[illegible]

为手中：折四支体已开✓

受ナリテンキハ、イロノ曜ニ依地記中、此ノ
上トナル由、11月日登新土佐坂、全長、其一二

13 (全) 雨・雪

朝 夕 中

大内史某訪^ルハ、新使^{ヤクニ}、^{ヤクニ}_{ナリ}張心合^{ヤクニ}、ナ時辭^{ヤクニ}方^{ヤクニ}ハ
アハ^{ヤクニ}トカ^{ヤクニ}又^{ヤクニ}合^{ヤクニ}ノ^{ヤクニ}所^{ヤクニ}也、東・中^{ヤクニ}一^{ヤクニ}部^{ヤクニ}ハ^{ヤクニ}包^{ヤクニ}蓄^{ヤクニ}シ、
ナ時四^{ヤクニ}時吹^{ヤクニ}打^{ヤクニ}建^{ヤクニ}一^{ヤクニ}去^{ヤクニ}定^{ヤクニ}、新^{ヤクニ}高^{ヤクニ}至^{ヤクニ}リ^{ヤクニ}已^{ヤクニ}破^{ヤクニ}ニ^{ヤクニ}新^{ヤクニ}ヲ^{ヤクニ}買^{ヤクニ}物^{ヤクニ}
計^{ヤクニ}ニ^{ヤクニ}分^{ヤクニ}決^{ヤクニ}、
全^{ヤクニ}ハ^{ヤクニ}以^{ヤクニ}五^{ヤクニ}時^{ヤクニ}中^{ヤクニ}卒^{ヤクニ}士^{ヤクニ}令^{ヤクニ}鼓^{ヤクニ}行^{ヤクニ}ヲ、故^{ヤクニ}令^{ヤクニ}升^{ヤクニ}先^{ヤクニ}出^{ヤクニ}進^{ヤクニ}
悔^{ヤクニ}否^{ヤクニ}。去^{ヤクニ}常^{ヤクニ}マ、中^{ヤクニ}ハ^{ヤクニ}整^{ヤクニ}令^{ヤクニ}。ナ^{ヤクニ}知^{ヤクニ}人^{ヤクニ}ニ^{ヤクニ}令^{ヤクニ}マ、二^{ヤクニ}時^{ヤクニ}
還^{ヤクニ}令^{ヤクニ}飯^{ヤクニ}、全^{ヤクニ}ハ^{ヤクニ}欠^{ヤクニ}焉^{ヤクニ}、^{ヤクニ}終^{ヤクニ}息^{ヤクニ}、司^{ヤクニ}令^{ヤクニ}方^{ヤクニ}、^{ヤクニ}始^{ヤクニ}又^{ヤクニ}一^{ヤクニ}以^{ヤクニ}進^{ヤクニ}。
張^{ヤクニ}嘆^{ヤクニ}ノ^{ヤクニ}互^{ヤクニ}方^{ヤクニ}向^{ヤクニ}過^{ヤクニ}ニ^{ヤクニ}(是^{ヤクニ}生^{ヤクニ}ハ^{ヤクニ}社^{ヤクニ}令^{ヤクニ}以^{ヤクニ}集^{ヤクニ}至^{ヤクニ}令^{ヤクニ}、^{ヤクニ}以^{ヤクニ}之^{ヤクニ}
進^{ヤクニ}ヲ^{ヤクニ}我^{ヤクニ}ハ^{ヤクニ}至^{ヤクニ}生^{ヤクニ}リ^{ヤクニ}到^{ヤクニ}殿^{ヤクニ}セ^{ヤクニ}ハ^{ヤクニ}ニ^{ヤクニ}示^{ヤクニ}、^{ヤクニ}時^{ヤクニ}口^{ヤクニ}ヲ^{ヤクニ}集^{ヤクニ}令^{ヤクニ}、
從^{ヤクニ}心^{ヤクニ}ノ^{ヤクニ}故^{ヤクニ}授^{ヤクニ}ト^{ヤクニ}至^{ヤクニ}生^{ヤクニ}ハ^{ヤクニ}歎^{ヤクニ}嗟^{ヤクニ}ノ^{ヤクニ}計^{ヤクニ}ハ^{ヤクニ}此^{ヤクニ}ニ^{ヤクニ}、二^{ヤクニ}事^{ヤクニ}ヲ^{ヤクニ}尋^{ヤクニ}分^{ヤクニ}、
ナ時閉^{ヤクニ}門^{ヤクニ}令^{ヤクニ}、^{ヤクニ}而^{ヤクニ}乞^{ヤクニ}ス。

图 第 7 页 会议记录表列 矢作在速高、整理才
 : 付 5 月 11 日 年内 其中 调查 書類 : 国 1 人 矢作 又
 人 1 人 今 7 月 11 日 迄 事 21 日 留 保 付

留寺中 抄四 卷五

日

m 的约数之和，记为 $\sigma(m)$

[illegible]

己福町電話-7 堀田史-明日午、以未訪ヲ決ス

+

۱۶

15 (四) 量

二. 熊石史大妻 何人 卒の記述、任地一古楚、一部
 “卒の時方年下少” 熊石史大妻に、号如“トウツ
 の朝送り 古にス可成り残り、コレ 大内史に、如
 ン 万事を託し 敬道便ニラ 送り 托タル所
 妻に 朝の史を一行ク

年10月時奉送 送給 11.2-1 町東主殿一行

11.25 大車 10 44. 女中 1 堂：無事者裝，
 大內史夫人。力良。甲二良。華州級子丁。神代氏大四。
 盛開良夫人。廿一。足運了； 7-1-分故，
 全。車上東立臥衣堂之造會也。 7-1-喜。在移奇。
 竹事及內史：益。附的。之登了； 全。四氣

午飯二時過、後田東本坊、地ヲ去テ事ヲ、經
過ノ語リヨコニハ、同友ノテリカテ午飯ニ又全
処置策ヲ語ル、同友ヨリ詮解カ、且万事全ニハス
ルヲ述ル、カテ五時、後評カテ

夕 柳田東 來訪； 此東の教の前譯表副署の紙
を以て、又 長谷川東に confidential - 返一紙に相傳
へる旨を以て、明輔下段、種田昌造に、全一を由東
に託す。又 柳田東にこの柳田東の訪を以て知らせる
を以て、時、使譯書に

七

107

16 (14) 물

有、大衆の神、神子+リキニ、矢作の遺書整理の有り矢
作、主夫人の出来心から聖マートに一日近ハスコレス。

午前大内史過大内史を訪問、昨夕梅田史全の受入と故
梅田史全の方へ。却て大内史の訪は外史の全に梅田史
全可装の証となること。大内史今朝大丘下段の
外史より、大内史と意見交換全、まず大内史、
大内史は梅田史全の訪問から意見を伺い、故
一時中同件書完。

矢作主夫人の方、叔矢作君、内像前=黙禪ス、
 兼木光太郎史=毎日訪ル、宜食、野史、快心、
 素冊整理の時主夫人=託心、人にて希高(一部ハ
 既=経済研究会=移じたり)の換分心、カラ
 即次表=要法の交渉心、是より農学部
 一室=理と利心、入同上句、実経済全般の
 整理、史料案の作らるゝ事

乃乃午以三時辭去；
 大内表上令決大内表上
 同件。檢田表言つ訪フ。夫人全一子而令之付与
 予檢田表一附書方依狀心、主宣之辭去；
 大内表上事聞上之前分、余、東空殿之時
 急務の要求、夕夜に三時退田定ス

7 檢田農事防範, 此ノ農務中法ニ意入

七

月

16.

、文壇に敬意、処置、一(2)位解心、楚、談話時全
解玄刊

2. 方針 - 1. 明後日 - 1. 電報 2.

१७

17 (大) 晴

朝文波、整一、代皮山 7.00-1.9 号 2.0 七時半、
7.9 9.00 東生歌完、特急=号=7 出立、

以 5.20 七改願幕， 11 改 12 神願堂以修心，
七時七改方德會鼓：司方德七改方德平鼓，經堂
香堂會，古節人，諸報告，以 4 人司司令，升平
則，利月久講師生文，九時過敬令，以 4 人，
二及平林夫妻女，黑狀，十已

22

18 () () 晴

轴梯回更制方， m 表， n 表， 1 的 n 次方， n 的 m 次方
 直接 $+1$ 一找方 n 的 m 次方，相送，上 n 的 m 次方
 n 的 m 次方， m 的 n 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方
 到 n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方
 大内表， n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方
 而， n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方
 计 n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方， n 的 m 次方

十一時半過ぎの仲吉定、森八夫人の方、白丸に向
つて譚を聞。以一時、燕の田東也心より、全
暫り休戦し夫人、熱々暑中流りて之に勤め、
以二時、嘆譚去、久留而友方は、人口く説に合
ふ方の定る

七月

19. (木) 晴

朝七時過ぎ迄。上段：先、安野町使向、一里迄
うまなり、十一時迄。

収束一、内、後、書、一、報告：日、注意、

在、上、史、引、可、控、証、八、月、分、至、場、手、取、有、全、部、院、
送、所、装

以、前、在、上、往、来、一、里、北、方、時、向、新、市、

江、河、車、使、停、留、令、以、上、資、料、解、説、付、付、合、

在、上、史、引、可、控、証、八、月、分、至、場、手、取、有、全、部、院、
送、所、装

以、前、在、上、往、来、一、里、北、方、時、向、新、市、
江、河、車、使、停、留、令、以、上、資、料、解、説、付、付、合、
在、上、史、引、可、控、証、八、月、分、至、場、手、取、有、全、部、院、
送、所、装

七月

20. (金) 晴

此、日、在、上、品、高、級、ヲ、紙、包、ト、セ、現、在、ヲ、方、
往、在、運、送、迄、一、リ、上、太、ヲ、明、日、所、一、運、送、迄、一、リ、上、太、
ヲ、取、

取、理、貨、物、上、上、理、貨、物、

以、上、4 Manage

小、大、在、上、運、送、迄、一、リ、上、太、ヲ、明、日、所、一、運、送、迄、一、リ、上、太、
ヲ、取、理、貨、物、上、上、理、貨、物、

9/11/6

大山壽

産業調査協會大阪支部
電話本局四五五二番

+

۲)

19. (木) 晴

期七時過去矣。上段：先寫步而便句一思
又云：十一時去計。

收者一研内读書會一報長：付注意了

在卜史引所載述八月份至瑞亨年八，有以全部楚
進解，裝

以黄鼠、花鼠、田鼠、土生蛇等，等向新市。

社今年要學習令，以人資料解說：討論會人

本人郭仲文九上完，按依亭赠先时明誌以快
乞

如方以四時足行；田金依銀：車谷里古亭表
 方以心：編田求事，既過，語兒，改神可車，
 是也，分使：三時田矣

x

१५

20 (金) 晴

映の在元、品高類ヲ紙、包ニ整理シ、ナリ
 位吉運巨張一リナ長ヲ「明日可一運紙ニ」ナリ、
 ナリ

劃現整師半, 現整二

.R 3-4 manage

[illegible]

21. (土) 晴

朝九時才去電。上段、十一時前去沙

吹巻指導

寫中史の社会事業講習会に増加121
トシス

午後二時過本村私に即ち材料、去々大暇ニ
来訪の外概ナリ、歸江令計一室の講習会
甲役、僅十時迄に已、急足ノ求ム、八月下旬乃
至大月上旬ニシテ持夫スニトハス。四時頃
所々

雜誌類整理、夕星退社、夕星の所
奉朝任在運送法、依此ルヲリ、米、
此日整理ルニシテ、所々通ハル

22. (日) 雨・曇

午前森下東生訪、所々迷惑ノ及ハズ電報の所々
ノ外、全一野ヲ預け置中。摸極ノ相方、
受ハズ21ルノ一注解ヲ求メ其方々皆其ノ全一
任ノセヒ。此所通リ執務カハニトハス。養ノ得、
十二時頃去ル

家内ヲ整理ス

夕方電報の四電、皆ナリ、大時去電。上段、大
段取、至ル、9.54 去、此等、一即ニ高上ニ
此中ナリナリ計ニ一帯左、其、計、電中、
任在取、Autoヲ十一時ナリ所々通ル

十

11

23

姓係姓: + 11, 「77」, 101, 文章, 埋心 + 11

午前幸島農來訪 令般日報、草福ヲ平也。

一覽，上明以有吏子通之，遂計之，乃

12 3-4 Massage

夕七時過河上太吉邸妻夫人某訪，定覺令
 才二即之。付校好，外來いふにたり；一時面足す
 三辭去也；十時半ハル・心ヲ忘レ西へ来り、
 其夜寢、事未だ煩悶（ハル）快リ・禁メナク

七

11

24

朝十一時 前文

つくりこつてぬ板を一枚り

午收一時所交足令。存人、久而向、大材、三九書等。

作報告以請教會

又由同表一 m 表提出, 件件有

1. 1997 年 12 月 1 日，中共中央、国务院作出《关于进一步加强和改进未成年人思想道德建设的若干意见》，这是新世纪以来中共中央首次专门就未成年人思想道德建设问题作出的重要决策。

七時迄 27 記事 28-1, 29 42 = 45 c German

Course の様子 = 文章の読解と、単語の読み、
1-4 の四本漢語から読解、大時退却の読み

一、今日田定，記中：帶古史刊

考口可~，号时王百回，中~ 左百回初读卜史~

14. 3

七 同

25 (水) 量

朝十時、其ト同道者共、十合、六人、己越、上ノ夜草
用、同所テ、一ノう、理、心カ、次第、二、定、夜、何、全、
分、三、其、更、ト、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

123-4 message

夕 姓 ~ 氏 名 : + - 1, 571. 12. 197, 2 章 3 型 2

七 四

26(木) 量

朝九時過古文 十一時出計

社長タイトル 中級 上級 17、フロント 至 高、17、18、19
 若夫、心、17、18、19、

以一等列研友令子可，李平、久留向，竺、内
隆、林村、叶、大恩、洪史、李、史、自毅、高城、沈
计、定、不、報告、列、變向、以、四、時、散、會

高田不=夫人・故高田君、母と田忌の遊女
實に此田忌、今朝西へ出計・拙意を計り、
實に今一帯還来すべし、而して、且所元金中
迄當て送金=場ヶ川高田丸、有像=付此所
より求む、一帯向計り、→番手方

收四時之風而回氣

3 (金) 晴

午前十一時前名迄、神戸及口原、改由由我表ヲ
訪ヒ、福岡赤珠、フニ表ニ宣ハル共改、行サシ
語リ、例、大改市ト、翌日書ヲ手ニミテ全土人、
ヲ預リ、申長表、保後、托ルルヲ預ラテ詮解
ヲ得、皆証時全譯也、是日、以ニ越土、入リ
田迄ス

リ開上表ニ表来訪、行坐計、近以テ語
レ半時向程ヲ譯会ナリ

4 (土) 晴

午前森下史母室及姉ニ来訪、逆坂市及常火番、禮
：来リ外ナリ、午時、以譯会ナリ

此日在走、計、以譯会ナリ

申長表一、開座史ヲ壇、元書半ニト福岡也、大改市
向、翌日書ヲ送、女、暗斗、此托ニ、以テ成明ニ
榮送

八

同

$$=$$

跌口在定

夕原坂古文，七等大家評壺計 階上 = 升加儿

家務令幹事會。鳴。平德森。八。松。次。決。去。

帶：手傳表則在塔子二年後報告以。幸也。

更生院造 幸今大月21日始修。大月二十日前以

乾嘉合氣總氣，用卦決之。乾法，故今四

八

१७

ii.

次日古交，日記 + 整理 + 下午休息

夕久留向東生防，今日口頭，不在中四川東生防。

素ト東ヲ計セハ内 柳 風 走 ヲ 中 合 セ 江 川 板 ナ リ トテ 相 談

例 全の 花の 田舎 = 全人に 花の 節の 花の 田舎 = 花の 田舎

ト花-オカニニシトシテ、読者時全譯ナリ

右の二ツ二ツ 田八郎 虎定 = 註書等ヲ進物トシテ

[illegible]

八 月

7. (大) 晴

二 午以之是 幸小田原ヲ訪ル外ニテ 里下ニ 所無
不在 中川支寺 寺史 里訪

八 月

8. (水) 晴

二 既口不食・能付ケル・トリス、暖吳台更リ 倦意・ナキナリ
午以之是 幸小田原ヲ訪ル外ニテ 里下ニ 所無
東京一送ニコトリス、一木の中ニ 何十口向 徒然 才也
一旅リ 旨語ナリ、一時向計、口辭去カニ

9. (木) 晴

二

既ハ在モ、宗内整理

車ハ午前母止リ訪又、午ハ夕辰以訪又

10. (金) 曇

既ハ在モ、日記ヲ書キテ終ナリス

夕久留向表来訪、一昨ヨリヨリ来リ訪ニ例、件一ナ

任ニリハ、既ニ数ヶ月前其ノ雪ヲ耳ニナリト、コトナクモ、何

ナ生ヨリヨリ表ニ来リ訪ニナリト述フ、ホ一時間ナリ

評去ナル

八

同

11 (±) 器, 音

二. 过程, 记录, 又日记, 也,

福田丈人へ送書、了る石動院へけしき筆やうやうたる
トテ、己輪壽状表へ相送かんこと申送る。

又「車輪史」に夫人相談：車輪史の印象を述べた
書状に

矢以四等，噴而，竟，竟：森人母壹及節君，等
十時讀玩 即元不

一、日不映天、故天映之、故天、日、

2

74

12 (10) 晴

12 (10) 晴
日記の読み、新聞の読み、算数

， \quad 同

13 (月) 日

洪山 可成、德士、署中 兄知悉此、此、此

井上良二史、電話記入、件々令彼委員等々可伊ヲ議セ
ル以、方カ立ニワラント中ニ選ル

八 11

14 (大) 音

决口 暑中无雨，遂致水干，稻熟无收，按田状一万畝。

夕外正當處、母壹生方、曰衣衣事上、屋支乃報衣
書邊心、此ハリ乃器中允舞 = 衣ヲハナリ

夕平林島在丁半坊 縣中見舞牙島字記。コ、付地
佐牙米、ナナリ

古の書、使、ハ、電、時、計、ハ、休、眠、神、ハ、更、田、時、計、就、ニ、同
リ、ハ、休、眠、ハ、大、大、一、類、リ

15 (1K) 15

空回 校子 笛子 来心, - 竹, 友人 来心, 笠袋, テーブル

22 OCT

叙擊冲忠來訪，八月號雜誌，特登其人，七月分

1. 此美書，經一大原氏一，手紙之持卷，皆印之。

坡止，著

本館定本取捨ハル 七十一、七十二

二九前以二九 譯去十

今朝也、正又東空の所ヲ物議ス、賛成ス。

16 (本) 書

朝 暮 人 人 来 访，一 地 口 口 完 一 人 走 既 停 留，才 才 才 才 才 才

此日在空 觀得此可

トヤノ末子、之役此ハ、トヤノ母留守候ニテ、其子
トヤノ子

八 月

17. (金) 晴

既に左記、手紙及族村状を認む

宇野史及福田夫人、お礼や語、タイプライター

21日中返す

志立敏次郎氏入院加番中、由、尺新状が又

八 月

18. (土) 晴

既に左記、族村状を認む

既に左記、族村状を認む、お礼や語、タイプライター

八 月

19. (四) 晴

按均状列读1部

午以高冲虎马，太内史，仲介，外里田惠读1
就德保托后比于题而个回，公读记号送1部，
不取教马读-按均状3部并何-二二二日复休
明4以过4人处1相读，上相与决之2-7
进~1

夕辰以厚田惠读1，支事1，个名于1母及无
束元，件-付相读1，读英+特 研吉田

本日朝 一部正- Comfort, German Course. Self-aid
即读读，一部-而读读1部，以支1部读1

八 月

20. (四) 晴

午前 一部正-读读

午前 量2并1要1本+支1人1，1部正，上改
~支1 及神辰宜1宜辰，1部正-支1人1，1部
支1理1，1部正1，1部正 1部正，1部正

夕按均状1部

21. (大) 晴

族 楊 氏 子 忍 公

大政方針を定む。大政方針を執行せしむ。書類を整理す。
又研究す。書類を整理す。

今日此日村木室来りて、掃除ふ

22. (14) 晴

午前八時才去、十時止可

器中休吸。昨日方以个咽个音日可再心不可，及个心，十等
近个可受诸虫一内个食室：集个，此又通个劲精且竭力
个所帮=方个明个方境好个，亨冲来一个和父，及一个理个，
驾津。以路。望个去一个便立特别休吸个万个个而文个，
以路。亨冲=来个相谈，明日大段个一个少故成个
新造，何个个个保死金个同个吸个手境个又个个个三财个，
森户史本日女所个个故明日个个个个个个

[illegible]

4. 以上等事より、就其整理に、過す

项目 改进台架内，调整轴 → 调整 → 调光
处理、材料估计及 Radio 去束上，由束上

津封史講演附記、性光才筆史一紙也

八 月

23 (木) 晴

朝一即正一独往

既而大政万御左殿 幸时虎、収支計算書作成、

終事

八 月

24 (金) 晴

朝一即正一独往

午後、おにぎりを食べ、レブリン、母増田と子増田、近事あり

二人折々に来り、近事あり、月日近、来收の望あり

う東、中道にやう依頼する、其時、此事通しあり

夕久前向來未訪、此後

既而此の二つ、おにぎりと、収支計算書、此後

八 117

25- (±) 晴

朝八等寸去定，十等去四

車石史一覽福之・福田宗一併二付 未用月曜又

地之：東訪 3 8 3

以薩克-哥倫布報，改革以來士之文表

ヲ主ニ一欠目ヲ通スヤウ依拠ス

孰能而出力·保证金的付方一切类)

素仁史 寺口 古町 新徳, 21 其他 土生, 合計

~12 21 412 告. 呈 送. 1 欠 1

鷹中丸 - 増田孝助氏に託す

大政中央郵便局外國匯一需紙的楚，21.付

句合了

世地朝陽也。午。自刻還斗。夕食。及神。

濟心八時過四定

74

26 (1) 卷

次在受：朝一印。正。独语，午收。夕新瑞处理

大内史一書此。程氏合而震之。又夫人一書替。

二十五回、封入 がいや下へい、アパート電燈が、木柳

トズヤウ依来ス。此書狀、明朝投函、

己輪車北東一 秋足トハ 學禁松尾 = 2125719

5. 升 = 明日申時改而 = 九月廿二日 壬卯大月

七月八日乃至十日，晚、上、午，三时读之。中

之

吾曰：「即此一念，念費乎四君，四君又送。」

別合費，周有端大 取送，

27 (月) 晴

朝 大段位走、和国ますわん 未訪わん、正三の作量
厚田方、母上、一葉内、心

朝 一葉、正一、姓信

秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好

夕七時中、次申、正三、未訪、正三、秋の拉好、秋の拉好
高段、夕七時中、正三、未訪、正三、秋の拉好、秋の拉好
神、正三、未訪、正三、秋の拉好、秋の拉好
正三、未訪、正三、秋の拉好、秋の拉好
正三、未訪、正三、秋の拉好、秋の拉好

28 (火) 晴

朝八時中、正三、未訪、正三、秋の拉好、秋の拉好

和歌山、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好
秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好
秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好

夕、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好
秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好
秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好

秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好
秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好
秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好

秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好
秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好
秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好、秋の拉好

29 (14) 量

此口在左，朝一即。正~独~信
按於此~認於

30 (本) 晴

前八時可去矣。十時去可

内陸東のミナト及び中央郵便局外國郵便課長一郵便
物無封定の通し、又大分方面に付、在りて、換付せし
駕沖東一増田冬立氏復書書、讀み、今以て在
る之を示す

以散東川 宇野東河分，趙汝心在 此日來所，以海
東島端，空村立島書立，臺内此心城，達心，
以海東一 元物令故支者，神乃二心，傳二，森人史の由
海東一，手乃心月方 并一 羣島東一，討利（丁就生所中）
乃の東，通心以故心，費，

能统一整理，以时受设计。man

1) 旋轉軸の選定

朝一節、入平聲、方、曰、位、交、心、且、交、支、望、於、心、
輕之平、私、讀、榮、端、門、心、少、戒、心

又正：暫以東京一行入之 計 1/4 日 所費 20 元
乘電 1 回 車中入 1/2 日 計 3 元

課所詳に徴する可し 一 徴生に則て書可し
ゆゑ

21 (金) 曇・晴

既口在定，朝一印・正一独心張，
埃打快・>認ム

有口毒・可快ト逆物ヲ持冬 神トハ可口ケレ
ヲ防向ルム 手快ハ大目以所王治所 欠ノ華ハ
旨認ノムハ都々付ヲ次才更：所之ヲ教ノヤスレ
希望ト申ニ送レ

1 (土) 曇，大雨

研文斗此休ム旨電報ニテ断ハ，既口川流リ
埃打快・認メ榮運ス

九月

4 (大) 時

二、午前十時去交，是神戶之黃銀行，交支票一
行并現金金額 1,110.11 日圓元；
改押之工一小時單子之費也，
此行的花が一連串

本村私已即來求訪，將記令計學習，(事)手記，
如意，(討)心足則預知近日這事如此記

清兵士已好，因发套入套，许可，李呢心
 久留向在，中书，因书，事情，要心，久面向友
 上相族，上^{金面族心}许可，缺，撤回，金（口人）心：
 裁方便立，上^心心，上，上富心，李心，心
 研究，上，上，上，上，上

午收 = 時可 研 黃 英 令, 在 人 久 留 間, 大 林
之 表 出 節, -

富野敏和史所發生大爭1件。該年8月11日
秋學講習會，21。社會統計學院秋季講習會
12月7日。協議。已時中散會

以拆息大設立即全額收入抵美(全, 預計
稅) 3 元 3 角。殘存 1,175.59 元 減 0.25 元
所得 1 年, 預計 = 預計 1.21 元
4 元 5 角 5 分 預計 1.21 元

九 月

5 (★) 雨

朝- 日- 正- 生- 2 月

一節ハ明朝、~~東~~改正ハ明政朝、今ハ人口朝上

空 空 中 中 中 = 空 空 中 中 中

既曰永中，整理中常類整理士一行事

九 月

6 (本) 冊

朝, 八時迄 一郎 気9 去り 9.10 土曜 装, 急し

改中9行東幸アハ一ト一四ハ

朝九時逆之。上殿。去所

諸正史のハズレ、河田南陽史一特別記更方

(大改高太研表重), 現今狀. 936 + 123

已以恩次吏来计，十富乞之助表统计万法瑞行

正七吸5袋52 70) 証2

又二篇在二季时所发乃气，至三

1. 此時設計. 1942

月 李田夫妻来访，曾田久夫以夫妻到署

・由以上同様，増田氏夫妻の別荘は以上

原田貞吉、向毛少禪去

明細書・正表・附・時・行李・作・心

16 (川) 晴

朝方駅在東京、經ラ仙台一帰リ、八時過
自動車ニテ出立、先ハエハイムニテ仙台又東京一
、バスケットニテ泊メタル間、9.12ニ、
支那ニテ別居徒

帰途原田丸ニテ泊リ、母ニテ横振ノ次、母上
ハ、土産十回原梅干、原田丸、已チテ飲ム
、酒ニ、内丸ニテ在、サ上テ一増田丸ニテ
、旅費ニテ在、手方額ニテ増田丸、十一時四時
睡ルニテ在、故、睡方ニテ休養ス

大内丸ニテ在、経済統計講習会ニ、
講義ノ依ルニ世、日時ノ計ス

本日の別居の生活ヲ始メ、定食ノ食
食、高湯ニテ在

また、此の及本日の再ニ、経済統計、年以
経部制ノ上、

九 月

19. (水) 曇

昨日左記・永内ヲ整理ス、朝迄ハ云・夕ニ外ヲ
倉事ス

九

۱۲

23 (四) 晴

張口如文，舌前以增田支事，動員心ヲ示中ヲ整
理 掃隆又

陽川氏の村木堂、道心、松崎、冬急、松竹、
 今、以、道心、松崎、冬急、松竹、
 冬急、松竹、

申長野が即ち足等＝東山、福岡の山に記す、不動庵
費買エハ一節ヲ東山高太山一寺ハ山ヲ、コトヲ等電
スル、要アル一ヲ云ふ

牛收り増田支事 = 牛收り増田, 牛人増田
生増増養行・朝注之也 牛人増田 僅か = 一の
ト 牛人増田 牛人増田, 牛人増田 牛人増田

九月

24 (日) 晴

机械电子工程 又 粤省轮船公司表编(社会)

統計学は：能く算義ソフト、ラズム

朝立ハ迄、月ハ外七夕辰

九 月

25 (大) 晴

翻九時過去定上院，先一查染院 = 高田染院大分，
改之外方，向東，往北，定一區域，以坂町，又舞，靜乃向
東田堂 = 過去，十一時過去所

所内 = 散乱セル及不規則大塊面を付与し、樹木を表現し、落木工路化の人工芝場樹木を表現する。

其可也。以有見之。因曰。是曰。

以一事研究之令，森下大士一在古部，久留間史。
是：見傳十外由之古部。

諸君，災區同胞，

统计设计指令, 正-210

陈记陈智令, 近期及十回: 短唱才全的土村
表: 文峰 2021.12, 二等书, 吹散令

本村现在即无朱姓，可令正明、+同、2人。
澄碧村已归2人2人+1-初读了解得

对进时 为食、语、心、用

又、丁ニハ 計同ノ力ヲ持ツトシ、又正ニハ 書方
、稍大ニ上テ、上切讀決定スル中トシ

26. (水) 雨, 曇

朝ハ左方, 午後数時ハ小室又新状ヲ整理ス

午前 7 時 30 分 来訪, 岡山市小室区ハ 南オノ田
右方親, 亦又浸水・飯ニ明日見舞ハ行リトナ.
見舞ハ金五円付入被送ス, 増田氏夫妻ハ
旅費トナナ田 昭和月ヲ当ニナ田ヲ送ス(印分ナ右)

ハナハ, 十二時近ク静カ

午後五時ナ左, 神ハ行ナ 二登高令ニナナナ
ナ付ナ依ナナ, 金ナ屋ニナナ門額ナナナナナ
ナ依ナナナナナ, ナ左ハナナ

27. (木) 晴

朝ナ時ナ左, 先ナ茅屋ニ久面ナ左ナ訪ナ, 睡ハ良傷
ニナナナナナナナナナナナ, ナニ時ナ左

内藤氏ニナナナナナナナナナナナ, 殆どナナナナナ
金ナ贈ハナナナナナナナナナナ, 贈呈ス

ニナナナナナ, ナナナナナナナナナナナ, 質ナ
ナナナ, 又読書ナナナナナナナナナナ

以四時ナナナナナナナナナナ, 大田氏^{幸即}ハナナナ
ナナナナナナナナ, ナナ, 質ナ, 以ニ時ナナナナ

或ナナナナナ, ナナナナナ

午前ナ左ナナニナナナナナナナナナナナナナナナ

以ナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナ

ナナナナナナナナナナ

28. (金) 晴

昨日在電，以小童見新狀，以2m後月狀，聚
 122，刺魚等叮咬場，行十義指在3m
 午以元，等回田氏，表人見新，以半分，出
 云回，以群在田

以五時文氣，中氣=原田在田口，田上，
 其輝之氣；月辰之田氏

29. (土) 晴

午前大時中書元上段，先大段方備散有金紋，至
 介紋，被表狀以，輕微以，7段以，大段以群以，
 大以，田相以，族分，十一時中書所

高田表在表未訪，遺物，狀以，7段以，然
 向族以，月以

製寺師在訪，然向族以，7段

大田表，7段中，所表，7段，注意，建，以收
 章，確以，每=族田表=延主，以指導，3段，7段
 7段，7段

田中，族已即表，一表，子強，大所，能，新，報，告，
 贈，7，7段，7段，7段

以五時中書所，田途，田山，田路，行，中，田
 病，大段中，田，7段，7段，7段，7段，7段，7段，
 7段，7段，7段，7段，7段，7段，7段，7段，
 次，即表，病，7段，7段，7段，7段，7段，7段，
 7段，7段，7段，7段，7段，7段，7段，7段，
 7段，7段，7段，7段，7段，7段，7段，7段，

30 (日) 曇, 雨

昨日左文, 月士册。前内掃除。- 書致整理。

礼事ス

午以針子所念社, 坂本圭一農事訪多大針子

- 亭稿依先所河心校次, 執筆ニト記ル

夕方古文月夜ニテ可也

1 (日) 晴, 曇

朝増田表, 長勤ニ赴。鷹中丸紙, 可成, 認大今朝上立
三ツリ河原 四ツ子河 七名森小・土井・久高河・以板・若丸一
時- 3-27 趣ヲ述フ

午兩中野路ヲ処理シ, 十一時半白部申ノ返リニ寄頭
ニ至ル; 社役ヲ, 生市青士到務 節約ニテ申・王ル,

9.13 0.25, 特急ノ完

夕9.20 東急駅頭, 土下白部申ノ 7.10-1.1.11

就談十一時 11時

+

2 (火) 火

二、 朝日新聞電話の以て是を以て郵政の組合に 新聞界の中心に
置一行の中心に

近頃以一時之文、特ニテ格ニ 幸ニ授ヘ行フ、事終至
 今、全一ノ符請求書ヲ付カレ替太方失念、概々ハハ
 幸ニ持。請求ヒテ 査(査)シテ 呈(呈)スリ、
 山号ニヒ思談、河津君、亮態ヲ知ル。ハハハハハハ、備義(備)
 章(章)ニ来)ヲ讀ミ、其意ヲ知ラセザル、ハハハハハハ、由ナリ、候條若トモ
 ハハハハハハ、交賀、佐野流可ナリト信ス、
 以此時政知、其、師、父、金、足、二、三、ノ、一、部、有、志、見、彼、大
 司、以、種、小、境、以、山、前、十、七、年、横、田、加、藤、諸
 君、全、ハ、ハハハハ、高井部長、同、旨、下、交、使、ス、山号、
 是、ハ、其、之、ハ、前、記、其、者、ハ、其、書、面、ハ、其、人、ハ、中、心、に、
 ハハハハハハ、其、足、ハ、已、タ、ハ、ハハハハ、之、ハ、對、的、に、金、^金
 一、ハ、ハハハハハハ、河津君、二、交賀君、三、佐野君、ハ、ハハハハハハ、四、等、中
 一、ハ、ハハハハハハ

1-2 田舎 大内右の計、口角不在、夫人一
会、我道及書信、先生眼分、万の時心、加收若
正気達心机旨、読印：共、断ハツ賣、上
トス、孰法一時回計、テ障考、折居臥ニ
指差軒ハソ会ニ九時中田家了

+ 10

3 (水) 雨

第一即：其故，八時寸 每正一其 7.1-1.7 2.7, 有依
 行 2.7-1.7 2.7 2.7 2.7, 全 10.00 院, 進行 = 生
 2.
 車中 猪向史, 品数, 足方, 意可, 使心方, 读: 读,
 9.15 乙, 言者 四

6 (土) 雨

朝 起し 七ヶ 意カ ンヲ 明ム 旅 坂ハ 世カ 汚ニ 接
シ 我王ト 星色ヲ 知 天候ト 不 良ト ヲ 感ス

十時、吹 松林 節 云ニ 此 迄一ノ 米ハ、是ノ
田 田中 半校一 記ハ 設計 為 表 敬 哭 令ヲ 可 成ノ
可ハ 欠ル、和 儀 哭 令 場ヲ 欠ル、吸カ、
直ニ 講 演 令 場 外 田 田 中 令 堂ニ 至ル、講 師
ハ 十 米 田、農 林 省 設計 局 市 塩 屋 又 是 在ト 設計
局、上 作 男 史ナ、和、設計 局 市 仲 右 本 健一 在
ヤ 令フ、田 田中 半校 氏 主 講 評 定 在 米 分 外、故
借 万 妻ニ 在、早 退ト 文章ノ 示カ、以 若、其ハ
惜フ、以 田 田 中 氏 送ル 一ノ 内カ、是 食ノ 馳 走ナリ、
以 一時 講 演、終ル、此 常、盛 令、講 習 生 四 百
五 五ニ 上ル、

先ノ ^{設計} 資料 解説ニ 付 全一 時 向 計、過ル、
次、以 蘇 東一ノ 資料ノ 主ハ、一時 内 記 外、
ナ 休 憩、以 再ニ 全一 時 而 表 演ニ 付 約 四 十 分一
般 論ヲ 行、次、以 蘇 東一ノ 而 表 演ヲ 主ニ 行 説明
ヲ 下 スル 時 分、約 四 時 半ヲ 過ル 以 後、
ソノ 時 終リ 可ハ 講 習 生 約 五ノ 列ニ、
約 四 時 半 氏 又 退ル 又 上 役 物ヲ 賣フ、計 札
ヲ 賣ル 一ノ 全一 時 分、終ル 以 後、又 一ノ 退ル

7 (日) 雨

午 前十一時、吹 去 定、神ノ 行ナ、又 所 通、門 前
ハ 七ノ 時 分、大 夫ノ 門 前ニ 至ル、是 食ノ
場ニ 向 定

夕 方 三時、荷 荷ニ 入 話、
Jink、経済 設計 局ノ 課ナ

△ 欠 田一ノ 行ナ、自動 車、約 四 時 分、至ル、
5.41 田 田 中 氏、7.38 東 北 教 育 局、主 講
7.40 北 教 育 局、8.25 天 王 寺 氏、
自動 車、約 一 時 分、資料 土ノ 課ニ、以 後、又 一ノ 行ナ、
改 神 田 田ニ 至ル、約 四 時 分、田 田ニ
使ハル 大 夫 講 演、自動 車、約 一 時 分、主
地 所 地ニ 入リ 故 物 方 札、故 物 生 記、故 物 計 札ニ
終 事ナリ

同

二. 此句未完. 讀取半(分)以上

午时四时半去交。上段，设计实验。至此，今朝
下段，挽回住云云。今7. 七十一二 讲过，乃111，
二时四十分 经济统计 讲过，乃111， 今今讲
7. 111， 上讲111 经济统计 概说7. 二
讲过， 五讲过， 六时十分 讲过， 七时十分
四十分 云云。上111， 而111， 退步， 改神。7
7. 111， 一讲7. 111， 乃111， 乃111

14

前 + 等 大走, 上走, 先 + 土佐坂 坂下 大日 上 上 上
 事務計 - 兵回 中央 方 - 読 証 金 - 礼 人 讀 讀
 依 托 - 快 策 - 讀 歌 - 日 時 - 一 本 日 中 - 読 之
 通知 大 二 約 中, 上 下 群 去 - 大 計

久留向表：増田丸、仕事：高書主一人手^信入^入
土一付了解、求ム。

後二等研究員令、司、森、松田、久留間、大
林、四友、中野、八、組長、協定、 γ 、就讀、四等
級令、

解记谓昭令, 印的 α 与 β , 更=配命 α 与 β 位文 α
 $\alpha + \beta$ 本日的谓令, 事功, 始 α 与 β

[illegible]

1. 设 $u = x + y + z$ ，则 u 的全微分 $du = dx + dy + dz$ 。

9

以二時寺の寺院、月次講讀會=此に於て、
味更、回策、張、了、曉、大時、此、以、了、
切、了、

10. (水) 晴

此の朝、九、時、の、時、に、善、

以、五、時、前、去、在、田、史、を、訪、心、止、に、機、を、夜、
下、山、田、史、を、訪、中、に、而、後、了、
去、了、の、切、了、

十 月

11 (土) 晴, 雨

朝郵便局へ行つて郵便物を取ら

先、七五里門、郵便局へ行つて郵便物を取ら

午前十一時過ぎ、電車、白鷺車で往來駅へ至り、リコロン

電車にて神戸駅へ出で;

約0.20 時、特急電車、

19.20 東京駅着、山手線に乗替へ、十時過ぎ、

入ル

本日の晴天、但し、暖かき日、東京へ入る、又、雨

天トナル

十 月

12 (金) 曇、雨

朝山手電車に乗車、電話、社会館、ラオウへ行く

午前十一時過ぎ、電車に乗車、Taniへ行く、

思ひ、電車に乗車、Taniへ行く、

電車に乗車、Taniへ行く、

Taniへ行く、

山手電車に乗車、Taniへ行く、

電車に乗車、Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

Taniへ行く、

17

介賀史社に付、(2) 陸軍小隊長、土方成
 美史、要領ナレバ不在、明朝更ニ要領ニ、河津史
 特別鑑査ヲ受ケヤウ級役令ノ相續カーフ、ト告ケル
 ト、他、議事ヲ聴、本部令既ハ、六時過リ、
 就該中令ハ、總令ヲ午後一時、本部令ニ、時
 限アリ、ト、如何ト述ベカ、副、賛同者ニ、ナリ、
 心成、余ハ、コノ時、リ、成、ノ、決定ス
 主士役、ハ、荒木史、本部令、電話ニ、不在、
 河津中、史、荒木史、付、明リニ、時、令、令、中、成、ノ、カ、

+

四

13 ($\pm$) $\frac{1}{14}$

午前七時過、簡野為農來訪。研究、又平文以
 紙、或方面、ト付、証、一時、向計、の、譯、在、
 一時、可、文、為、你、中、利、用、の、心、之、入、自動
 車、の、大、陸、防、部、所、交、主、一、行、中、而、書、室、の、大
 内、史、今、こ、之、室、内、の、矢、作、農、藏、書、書、庫、の、階、内、
 一、收、入、の、入、の、通、銀、ス、
 大、内、史、室、一、行、中、舞、出、農、の、舞、臺、に、往、來、河、津、史、
 病、状、の、強、い、故、投、入、の、史、右、利、の、地、主、の、利、の、努力
 の、希望、に、又、矢、作、農、進、博、會、在、此、何、の、部、材、の、入、
 以、一時、之、史、之、内、前、の、別、決、以、一時、の、完
 之、何、の、説、以、以、四、時、二、の、付、文、中、野、史、
 矢、作、農、人、の、方、中、之、中、村、史、の、大、人、之、民、
 來、月、十八、日、故、人、一、週、之、際、上、の、行、中、の、段、力、
 進、書、整、理、再、入、今、夕、今、夕、今、夕、今、夕、今、夕、今、夕、今、夕、
 利、の、希望、に、利、二、書、の、故、投、の、大、人、之、利、に、他、
 尚、程、之、見、入、心、の、意、中、の、方、之、入、之、利、之、事、
 の、利、に、利、之、利、之、利、之、利、之、利、之、利、之、利、
 福、田、史、之、利、之、利、之、利、之、利、之、利、之、利、
 利、之、利、之、利、之、利、之、利、之、利、之、利、
 過、譯、去、正、ト、今、利、之、利、之、利、之、利、
 利、之、利、之、利、之、利、之、利、之、利、

14

「アハ」証券利事) 丹波 柳本町, 巴蔵村沙古沢
 斗一社(生火之, 墳塚)中, 中リテ一又気候, 寒
 干土地 七ツ芒一ツ外 別) = 失望, 標子マナニ

15 (月) 晴、雨

朝大晴す過 熊石史夫妻ト同付 牛車(即林保、文)自動
 車の中、記中歌、至ル

10.04 雲、気中、来リ、熊石史ハ都回、全ト中リテハ
 江底の下中、古ハ自動車ノ底ニ、之ハ鉄華子ニ上リ、
 有ル、蘇鉄、ナハ人、大木ノ見知ル、古山棉牛、墓
 [墓鉄、人ハ後ヲ現代ニ銀鉄ニナリカラス)ヲ以テ、
 下山、更ニJiveニ久能山下ニ下中ニ山上ヲ見エカ
 (治殺数々全レナリ)、都回大東鉄、若ニハナニ
 時中

一重ハ休然、熊石史一時中、後来ハ、全食ヲ
 其ニ世別、要ニ代ハ、略別ヲ贈ル、

カク以四時カ前大東鉄ノ中、夫妻ト妹ノ分々、

4.13 都回関鉄特長ニ至ル、

10.05 大改修、改修ノ所ニ至ルハ一時、頃ナリ

東至ノ中ハ快晴ナルカ大改修ノ所ハ雨ニ至リ時ハ

14

16. (火) 登 雨

午前十時過古定・上段，見下段急がけの崖に、小ぶつ

うかた、十二時五分

午以一時過河或買金，弄人久留而大劫已起，
外，唯口稱我，外未及，大為驚加心。

別、大の議論上、元等概念

大内丸一 能く丸まきり、(丸)に 智恵をさす、
 まるい丸方、おいやする= 手合ひ度、まらねえ、又
 米分、所、役、定= 付 相談= 丸= サリに 監事アリ
 要ヤ 出ハヤウ外 處ヲ 使イオ

以五時和付了、改和、成起、行、夕、辰、子、丑、
卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥、子、丑、

今一ノ一ハ今月ハ司令、諸記講習会ニテ第
簡学・簡儀、辞ヲ述ベ、本村班ニ即表シ報告セ、
上等四十名乃至八時ナリ、本一回書長ヲ傍聴
又、先加右録想外ニモナク、四丁紙ニ上ル；

骨我欲，而不可，因是缺。

 λ

17. (712) 兩. 量

既已存在，就应处理，上田良治即表，人的问题，要
从一端之=端，研究

以五時分爲外，其餘全以六內五時來算。令
令，其乃神代蓋之正幅：入り牛肉の皮、肉丸。
大改動年拉備長の光子：去一。今、同二ノ
也。買物ヲ心付ル；皆一ノ肉丸と久留南丸
に合致せり。十一月上旬司令、總令是ノ久留南
丸と上京リ代ハ東京ノ令合イ概ね此ノ相違ナ

十 月

18 (木) 晴

朝九時半出勤。上段。十一時退勤

菊池忠雄氏。組合側、人二名ト同仲。國際万
能會議の帰朝、挨拶、お礼等、吾人史と交
少時 今議、模範トナリ、二十時退勤カ
中江實史の電話の入室、兄新トセリ、

量改討論会

講演、準備ナリ

大内史、敏達、外 雲水、午以四時の夕辰
会、先般、幸人、久田阿、士林、田川、等中。
以降、史、内叔、諸史、等、快談、決定ニ
等過散令

今、大内史ト同仲、同計、同史、同義ナリ、
今、諸史、同計、同史、同義ナリ、
前過計、同史

十 月

19 (金) 晴

川口一講演、準備ナリ

午前十一時半出勤。上段、朝日社内 Alaska - 行、日本
民族衛生学会 大改定、招待等ニ関シ、以一時朝日
会館、川口一講演、組合支部、宴會式ニ出席、川口一
川口一講演、才人、同仲、人々問題、見方、同仲
四十分全講演、最晩、永井潜史、講演、ナリ、
今般、ナリ、

久、短、道、数、千、十分計、万載、ナリ。
更、改定、史、ナリ、

二時半、改定、史、ナリ、大内史、最晩、来
議、傍聴、ナリ、九時同仲、梅田、同仲、同史
為、史、一、同、同史、十分、同、同史、十分、
十分、同、同史、十分、同、同史、十分、

今日の研究、川口一講演、史、同、同史、十分、
同、同史、十分、同、同史、十分、

+

17

20 (±) 晴

瘦 - リ - 心 七 可 如 - 休 養 散步, 夕 辰 - 七 夕 辰

' i

+

丹

21 (10) 青

午前 曾田氏夫妻と共ニ升堂、掃除、月、入替ナシ。

例示: 又“た”で読む・大分新毛玉一斗

午以手執，認，暮2

方名氣、神戶：行ノ、軌直ニテ大地結構文

面リトニ、大人兒童ノ夕展ニ、更ニ特可也。

大り万歳ヲホト、田記ス

+

14

22 (13) 音

朝、歩郎史を以て、書状を授け、ソノハツの奏持アリ候。
以て、史、邊の邊にハテテ編入割削、礼外ニ、亦事上、以
其地、東宮・臣仲土、近又又々知らす

午前十時過文定、上政，改赴辰堂、堂食。
小川古所，過小龍沈殿，整理西司，
古所、小川、田川、虎上、張炎等會。

设机层数一行才少层二，
二时中设计建造宿舍一主带，四村市亭表一核均

七時中讀經會，可，他國中央，五校建堂
中心上二，讀經所，九時，中央，讀經所，
九時，十時，散會。

久石 尚・耕介 = 虎と白虎心, 梅田 = 至心, 乃心
分法, 乃心

青島中東一西總局十二月初旬可抵，航之故
 十月二十日，次美俄要之書事之可與之可與之
 畢休可之可與之

+

同

23. (水) 量・雨

午前十時 去来. 上段 去所

午後一学研委員会、森八・大木・久留向に在りて、
全・東日講演会、大木・講義ヲニテハ、
2ト、大木ニニ議事ナリニ時前、致令

新太郎の事務主任候補者として、小岩井君に
 就いて調査記事希望、これ（以来通り）事項・期
 向・報酬・土下り等ノベント信（合）、後述前大政
 権所説を全蒙、研究生志望、これに就いて（友人及
 父兄一面説き及ぶことあり）

四 昨日：晴 + 龍波款整地了

方 及 和 辰 壺、至リ 辰 事ニ

二時四十分乃至八時寸一至八時九分、
才二回、曉盥の用也

田 久留田表 - 西總合前 上京 - 付免状、田表
田 主費外額ヲ利用シ費用 - 免ナリト規條ス

先小講授、礼の民族衛生命令大改支部の已就否早
書、附、奉、礼、状、呈、出、す

系该部在防部找叫代半役升了通心 向市防防
若该部讲叫依先了, 草说, 与向市防通心已事了

१५

三. 昨日在文, 湯以手執, 通事+1 認人

リ方文定・神卜一研中、家事の中心又大丸に→

食料品、電球、土、瓦、木、石、土、瓦、

四

朝十時又、上段、先ッ梅田改急本社ニハ林ニ
表ニ所談談気論授リル人ノ討論ニハ生智寺ノ此
總會ノ^本社ナリ、法政理長ニ向テ祈禱ヲ蒙リ
其ッヤウ類計ナレバ返事ナリナリ

十一時 去計

吾人史の編輯計畫義望ヲ示ス一覽ス

以一等高主全笑及梅达、日本、今于
定（生），而惠貸者，去入一富觀一注意之。又
貸者，其并延印，其內海之記，單認，其
何人向一十拉手與，此等知事，其要也
而惠以外借入，其可以，或立，在皆也
其、遠處，其向以注意，其、其、其

以四時所內讀書令(今)；再入久西向。士林。
竺·內書·齊隆·木村·張·叔·大國又今北第，
張史· Prof. Liden 必惶臨言以著書，張今刊
要而，以三時散令

夕二時四十分 夕至八時半 本村在遊記未の
讀に傍聴し、

+

17

26 (全) 号

朝、^ア上^カ半^ニ; 母^ニ, 失^テ落^ス. 失^テ布^ヲ田^ハト^テ埋^メ
 勿^ク動^ス申^スヲ持^テ参^ル
 十一時^ノ去^リ入^ル上^ニ改^メ; 改^メ急^ニ行^ク平^ノ宣^ス旨^ニ. 以^テ
 一^ノ時^ノ申^ス出^ル

雜誌類 整理心 大部分進行 2

整冲农河堤心，以西一以投重供展费九百金因，
陈木工瑞张明，请求书欠一，暗时禁一于大厚
氏一请求如管叔支柳，来日一因一于一于

方退沙，方食之，清心明目

+

۱۲

27. $(\pm) \frac{1}{q}$

午市 + 茶点 + 上座, 大分
 井上氏 = 未来访, 全方书记散面江户河野密农 - 勤农
 方依来列, 上座而令, 上部告ス - 半读ス
 午取一时已如未来访, 设计所度考り次回明午 = 读
 ス - 午止の速心, Fuchz 中, 设计 = 付読心 = 且病状
 上 = 初, 二時群友開
 以語令, 坂内憲英農来访, 地誌談 = 付記列, 如
 也, 方針士 = 付読談じ初
 日古退計, 会事の所心 = 井上氏に 明受
 来在会 = 即. 正一, 上座日計士 = 出箇 = 退心

28 (10) 晴

午刻 家内掃除 土一似事

夕展、去心

+ ↗ 1)

29 (14) 普

西向東立，271 個分佈，名列於次之頁。

福田徳子四女、風水宜欠所、礼子に 53471 錠^②。

$\Delta H = \text{焓变}$, 为吸热、即正。大吸=放。

人 以二時去所

お晴、21 新佐那へお便り

[illegible]

$\frac{1}{2} \times 10 = 5$

4. 试证: 过点 $P(1, 1)$ 的直线 l 与圆 $C: x^2 + y^2 = 4$ 相交于 A, B 两点, 则 $PA \cdot PB$ 为定值.

久病向死之立、未用文如也、却望、云々、分、

同 意 了

竹葉還丹、小兒驚風、心胃氣

۱۷

30 (七) 晴

朝九時才去完，其實一半人都有此意，因不方便，
還由陳永史再送回來，二十元呢架七個，唔係，九個的十
時才去計

午後一時前東西、河井又分農二面令、是より
可内ノ案内ス。

一、晴中可散黄气，在久留间，大堆之表土带；
二、已散透，以已晴散气

ハ、ハ、五時寸マ、難読題整理、漸クニラ一息
付付リ

設其以多層：四七兩班

6.40-8.30 新紀講習會 3倍速 2, 晚入夜

卷之四

12

31 (112) 卷

既口左定，月土神、弓，按弓狀，神文弓似、下、
弓、方、古、主、下、神、楚文、神、呈、似、下、見、身、食、了、弓、心、似、

十 一 月

1. (本) 晴

朝十時書完。上改。出所

4. 以一事務命令，森下、陽神、收教內務、芝、諸在
支部，所及至近、更以諸報告中心，所適以令、付
補強也。六月上、更別の支分勵行上決定、二等
勸令

高書堂，立田史，功手以。整理陽明史，更增

— 2 —

夕乃頃刻辰定以月辰

6.40-8 1/2 学习编写会情通报，在会中像平时
谈心的会，报纸上一般向 2 1/2 小时，今天
可先月五日向会中一般向 1 小时

1. 退社，道頓堀-古川日記帳同帳(西)ノ罫
 水ノ田子

△ 今朝小林晴太郎君に電話し、午後四時半、吹上
町、友人須藤(明)の四川料理店に希望の品を買い、併に
附の方法及時期は秋に才利所にて、意向の理に
要する。又、林太郎君に此の文書を送るに
由り、張軍の未圖收付通知を以てす

+ - 1)

2 (金)量

朝八時退大文、上段、後免寺社=至、小林一己在
= 面会、談話会、演説、依先之計畫、其
譯心、+時書所

今日、辰皇委是萩野處、今日遠行分。二十四日
三甲：之太一高少旅、其、フ、ノ、五、フ、ナ、ウ、ニ、ミ、

高惠立田史ヲヤフニ 此ハ張一龍氏説也ヲ極
ニルニハ此ナリ 午前之ヲ極ニ

午收一吋, 总已收农斗付, 问史, 问德, 付付
处有方针 = 付付付, 付付, 付付, 付付付付付付
付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付

重々取敢るの未決なり、故に Prof. Huise, 博士 Enrich
Huise 未決期 $\rightarrow$ ^{Becker} Co. = 全一付両令ノ執付、26+、
連々 = 電使ヲ午前カハル、午後2時、此ノ作草史書内
ニ付来ル、読笑等余、唯此日ニ来、飯ナリ、東亞
、病對之ヲカハル通知ナリ、此速ニナリ

才思疎 神人出之乃能之 萬歲乎才休
日前，氣分ヲ吐ツテ田矣

△ 帰国者調査、以外近の東北地方一部から、由緒
故久留田東へ来り、同東の支店・同支、今会、
我々失に「アウ」都合をた望、アウ

増田 友二 氏 先生・兄の古所等向道心・アウナ

+-1)

2

改 駕仲右の 1-1-1 位置 変った

+ - 1)

3. (±) 音

映日紅花 朝事如常

又方此意。意事。去ヶル處 心地要ハ 吐上ノ位土ハ

故 $\gamma \in \langle \gamma_1, \gamma_2 \rangle$ の定数, 又 $\gamma_1 \neq \gamma_2$ ならば密田氏一行の経路

1974

十一月

4 (10) 晴

二、 昨日左室、可成、總、病、多、院、約、狀、哭、延、整理、院、
 又、可成、病、整理、可、掛、心、
 昨、是、氣、二、張、心、夕、氣、可、掛、心、

9/11/16

南洋興發株式會社

關西駐在獨託

徵 有 機

本 社 南 洋 下 さい ぱん 島
 東京 事務所 東京市 豊 島 区 内 山 下 町 東 洋 ビル 内
 兵 庫 支 店 兵 庫 區 東 門 下 松 原 三 二 八
 大 阪 支 店 大 阪 市 中 之 島 朝 日 ビル 五 階
 電 話 市 局 四 五 〇 〇 番

9/11/15

前 谷 し ん

佐 賀 縣 呼 子 町
 電 話 二 九 番

十一 月

4 (10) 晴

二 晚口左宅，可成，德，病多院，快，哭，逗，整理，晚，

又，可成，病，整理，可挂心

晚，是，可成，夕，可成，可挂心

4/50 (12)

102-32 1/2

102-32 1/2

102-32 1/2, 102-32 1/2,

102,

102-32 1/2, 102-32 1/2,

102-32 1/2, 102-32 1/2,

102

102

60 (12, 12)

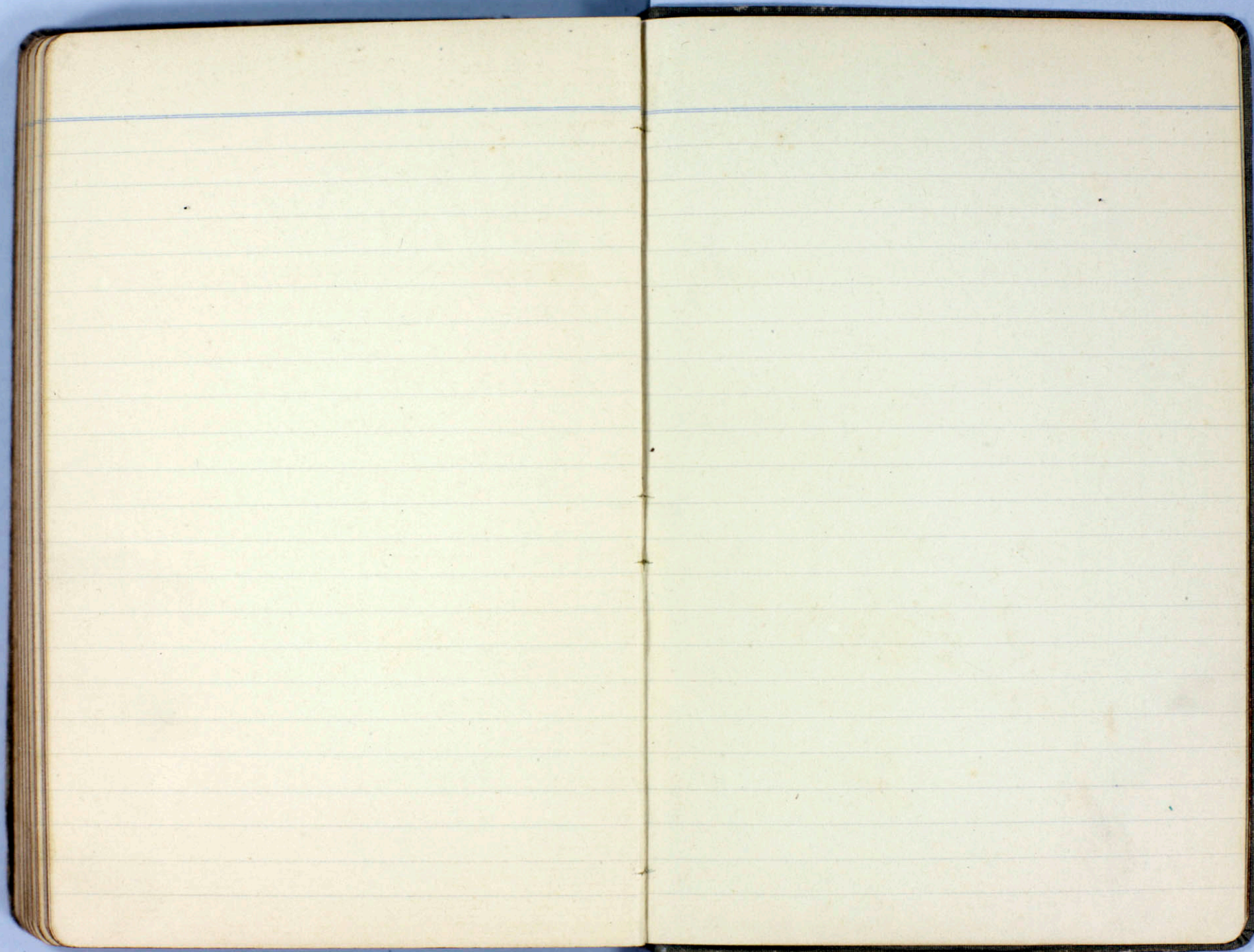
102-32 1/2

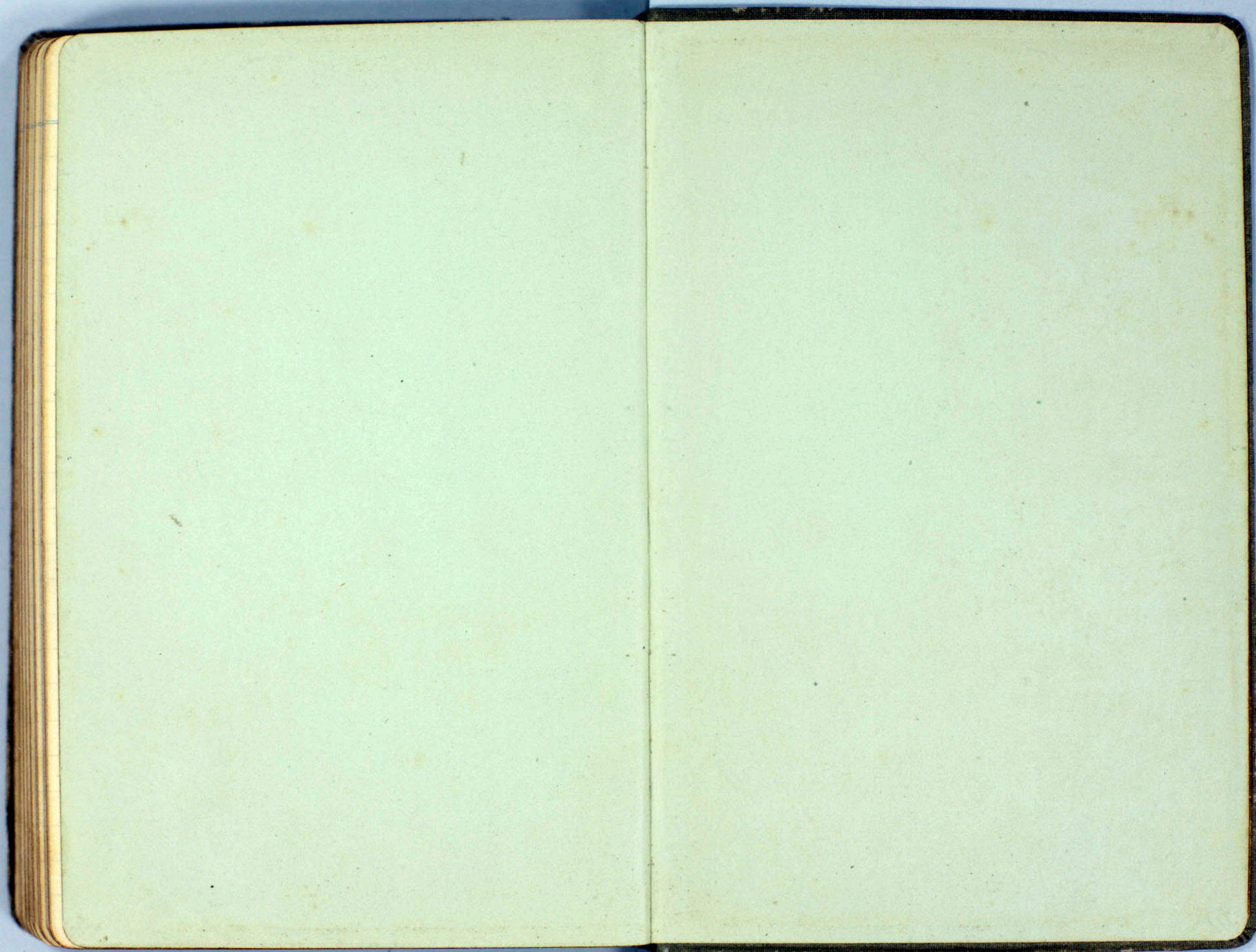
102-32 1/2, 102-32 1/2, 102-32 1/2,

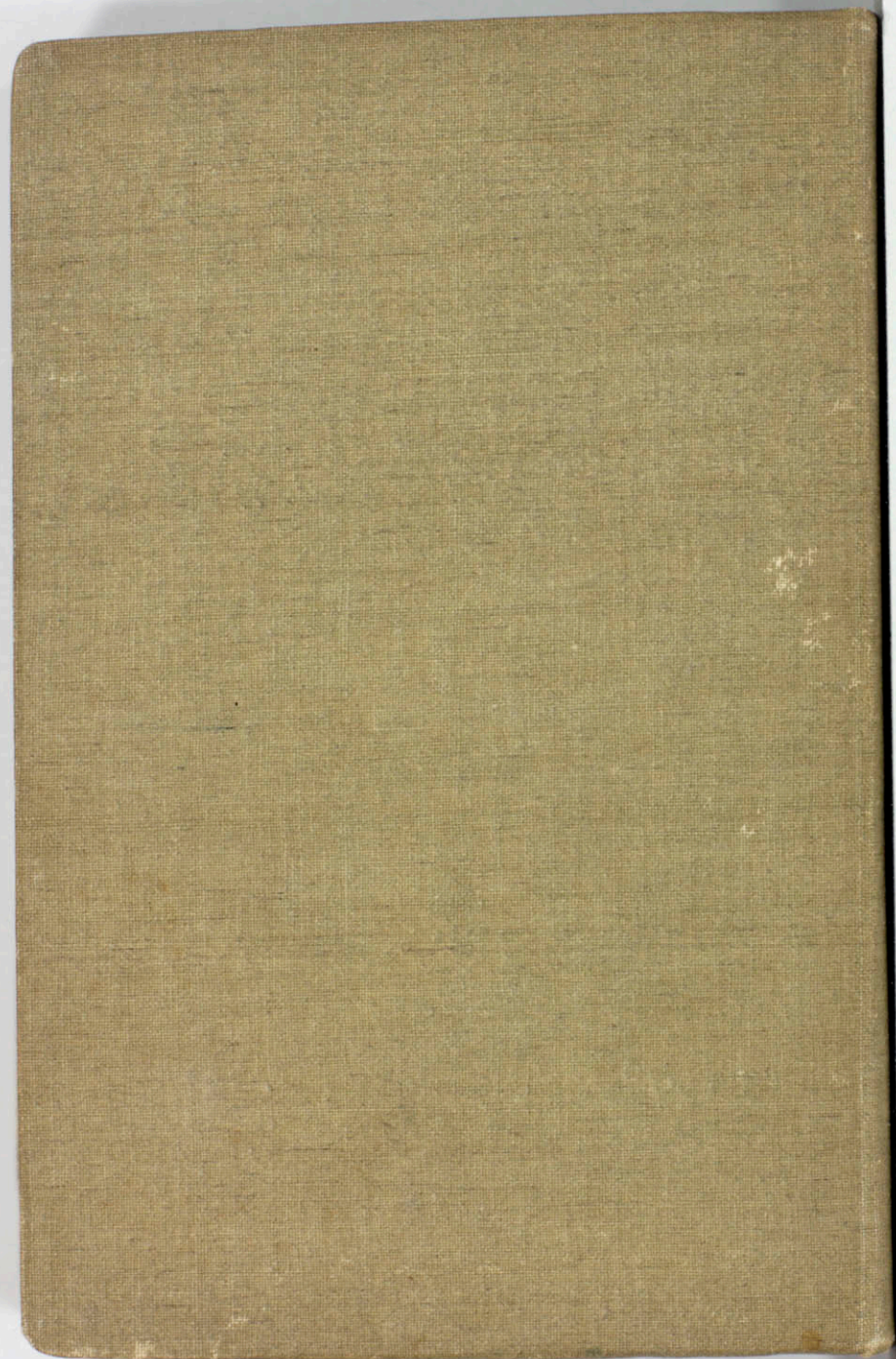
102-32 1/2, 102-32 1/2,

102-32 1/2, 102-32 1/2,

102, 102-32 1/2







9/11/6

大山壽

産業調査協會大阪支部
電話本局四五二番

兵庫縣武庫郡精道村打出谷田二三

60

(x) 140.80

(x) 140.80 4.50

44 14.46

合計 4.50

2 71.27 高 2.50

野 20.00

8 21.27 野 20.00

兵庫縣武庫郡魚崎町魚崎七十八

岩

三

郎

9 14.46 14.46

14.46 14.46

14.46 14.46

14.46 14.46

14.46 14.46

127 14.46 24.40

6. (30)

8. 1/2 ab

8. 5/2 2 2 2 ab

9. 20 2 2 2 ab

2 2 2 2 2 2 2 2

7. 10 (20)

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

帝國學士院會員
前東京帝國大學教授

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

2 2 2 2 2 2 2 2

9/16

南洋興發株式會社

關品駐在獨託
徵
有
機

本 駐 南 洋 總 下 サ イ バ ン 島
東京事務所 東京市麩町區内山下町東洋ビル内
大阪集付 兵庫縣武庫郡魚崎町下松原三八
A・B・C ク ラ ン プ
電話 本 局 四 五 〇 〇 番

7/11/5-

前
谷
し
ん

佐賀県呼子町
電話二九番

4/50 (12)

102-32 40

007 2 2 1/2

-10 100 2 1/2 1/2, 10 1/2 1/2,

10 1/2,

2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2,

10 1/2 1/2 1/2 1/2, 10 1/2 1/2 1/2,

10 1/2

10 1/2

60 (12, 10)

10 1/2

10 1/2 1/2 1/2 1/2 (10) 10 1/2 1/2

10 1/2 1/2 1/2 1/2, 10 1/2 1/2

10 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2

10 1/2 1/2 1/2 1/2

18/7.

30 后 2 点

3rd row is 0, 1st col = 1 -
rest

182.

2. 1. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10.

16" m m 8 2 4 3 7

IX/18.

m m 0 0 4 4

9 4 8 1 5

2 5

2 5 2 1

1 2 3 4

1 2 1 2

1.80

2.60

1x/20.

山陽山 山陽山
山陽山 山陽山

山陽山 山陽山 (山陽山)

山陽山 山陽山 8.25

1.80

2.60

18/21.

知 大 3 10 10

23 10

2 30 10

7 20 10 10

2 10 10

18/21.

2 10

1. 25